

赤兎山

標高：1,628.7m

穏やかな山頂に高山植物が咲き競う

白山国立公園の南西部に位置する、加越国境連山のひとつ。山頂からの眺めは素晴らしい、霊峰白山が優雅に横たわっている姿を見ることが出来ます。この大パノラマは一見の価値があります。優しく丸みを帯びたこの山は、その姿がウサギのように見えるため、赤兎山と呼ばれるようになったといわれています。山頂から東側に10分くらい下った赤池周辺には、6月下旬から7月上旬にかけて、ニッコウキスゲ・ササユリなどが咲き競い、美しいお花畑を見ることが出来ます。

また赤池は、コバイケイソウ・ミカズキグサ・イワイチヨウなどの湿原植物の群生地でもあります。四季折々の豊かな自然は、高山気分をより深めてくれるでしょう。もちろん植物だけでなく、クロサンショウウオなど



赤池



赤兎山頂上



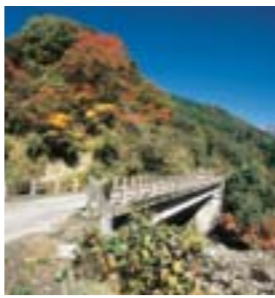
赤兎山から望む白山連峰



赤兎山から望む白山連峰

ここを南限とする生物も確認され、貴重な動植物を見ることが出来ます。湿原保護のために、木道以外には立ち入らないようにしましょう。15人まで利用できる無人の避難小屋もあるので、ここをベースにして一泊する計画でゆっくりと山の恵みを楽しむのもいいかもしれません。

登山コースは健脚向けの鳩ヶ湯からのコースと、比較的手軽に登れる小原からのコースがあり、どちらもブナの原生林が広がる変化に富んだ登山を楽しむことができます。



鳩ヶ湯からの登山口



登山ガイド
●鳩ヶ湯コース (健脚向き、登り4時間、下り3時間)
●小原コース (ファミリー向き、登り1時間40分、下り1時間10分)

経ヶ岳

標高：1,625.2m

火口跡に湿原が広がる美しい山

経ヶ岳は白山国立公園の南西部に位置し、山頂は南と北の二峰にわかれ、南側の峰が経ヶ岳と呼ばれています。この山名は、その昔、一向一揆によって平泉寺が焼き討ちにあったときに、その宗徒が経文をこの山頂に埋めたという伝説からきています。

この山は、白山火山系に属し、白山よりも古い火山だと言われ、ふもとにある六呂師高原は、噴火の時に岩屑流が流出してきたと言われている。また、唐谷川の源流となる標高1,340m付近の「池の大沢」はかつての噴火口跡で、長い年月を経た今では、ヨシの生い茂るならかな湿原となり、時代の移り変わりを静かに見つめています。

池の大沢から、ササに包まれた急な登りを越えると、頂上へ到着します。頂上からは、白山連峰をはじめ、加越国境の山々、荒島岳・



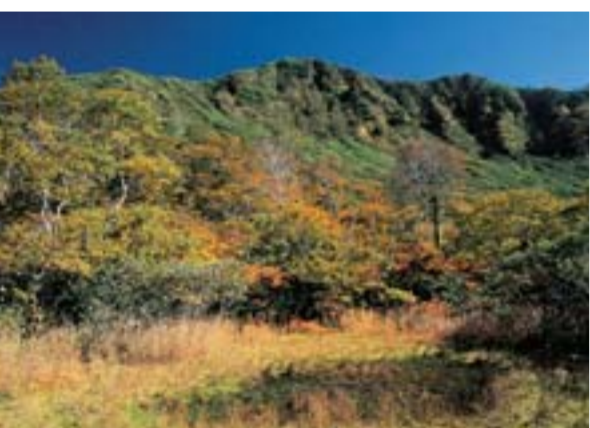
唐谷コース登山口



唐谷コースの入口にある地蔵岩



赤兎山、法恩寺山への北岳分岐点



池の大沢から望む経ヶ岳

銀杏峯など奥越の山々を眺望することができ、さらに大野盆地や九頭竜川の流れを広く見渡すことができます。この一帯は、特別天然記念物のイヌワシの生息地としても知られています。もしかすると、あなたもイヌワシが大きく羽を広げて飛ぶ姿を見ることが出来るかも知れません。ぜひ一度、その雄姿を見るために登ってみてはいかがでしょうか。

登山コースは、唐谷川に沿って登るコースと、三角山から保月山・杓子岳・中岳を越えていくコースの2通りがあり、どちらも変化に富んだ登山を楽しめるでしょう。



登山ガイド
●唐谷コース (健脚向け、登り4時間10分、下り2時間40分)
●保月山コース (健脚向け、登り4時間10分、下り2時間50分)

荒島岳

標高：1,523.5m

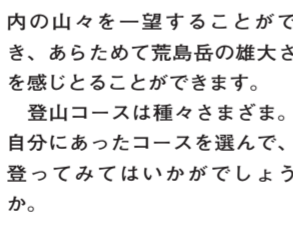
端正な山容を持つ百名山

奥越高原県立自然公園のほぼ中央、大野盆地の南東に位置する荒島岳は、「大野富士」とも呼ばれ、福井県内では唯一の日本百名山に選ばれた名峰です。

大野盆地にそびえたつこの山は、古くから信仰の山としてあげられています。

大野市街地や勝山方面から見る美しい姿は、奥越の風景の中でも格別なものです。勝原からのコースをたどると、標高700mを越えるあたりから、登山道はブナの原生林につつまれはじめ、「もちががべ」と呼ばれる急な登りを越える頃からダケカンバもみられます。春のシャクナゲの咲く頃や、秋の紅葉の季節には、四季折々の色で、訪れる登山者を迎えてくれます。

一等三角点のある山頂は、360度展望が良く、北アルプスの峰々から白山、美濃・県



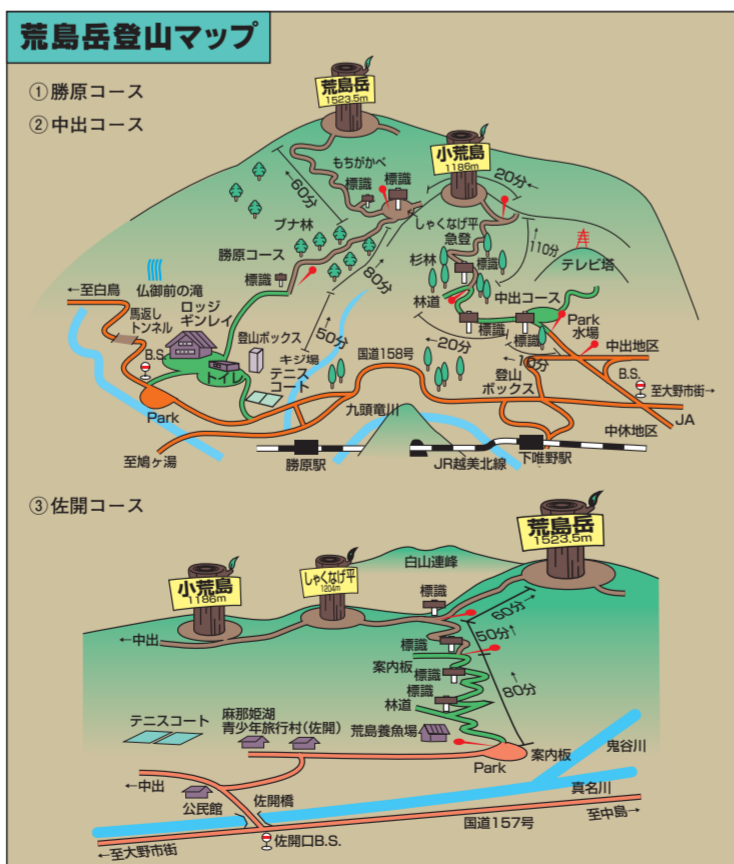
荒島岳頂上



しゃくなげ平 勝原コースと中出コースの合流点



勝原コース登山口



登山ガイド
●勝原コース (一般向け、登り3時間10分、下り2時間20分)
●中出コース (一般向け、登り3時間40分、下り2時間30分)
●佐開コース (一般向け、登り3時間10分、下り2時間)

三ノ峰

標高：2,128.0m

越前・加賀・飛騨を分ける秀峰

白山国立公園の南西部に位置する白山連峰のひとつ。福井県では最も高い山として有名です。

三ノ峰はその昔越前・加賀・飛騨三国の峰という意の「三峰」とも、岐阜県石徹白からの禰定道を順に、三ノ峰 (標高1,839m)、二ノ峰 (標高1,962.3m)、三ノ峰と名付けられたともいわれています。

2,000m級の山としては本邦の最も南西に位置し、ここを南西限とするハイマツ・ハクサンコザクラなどの高山性の植物もみられます。また、二ノ峰はアオモリトマンの自生地ともなっており、三ノ峰から二ノ峰にかけては素晴らしい自然の宝庫です。

小池から入山し、六本楯を越えて剣ヶ岩を過ぎるあたりから、背丈の低いササのなかを登っていくようになり、尾根の登りを過ぎる



六本楯

別山平から望む三ノ峰

下打波から望む三ノ峰



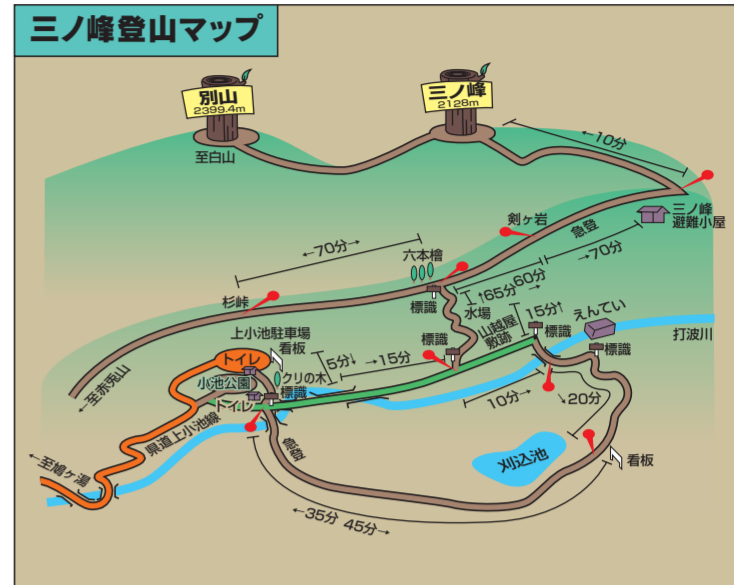
と三ノ峰避難小屋が見えてきます。山頂には小屋から10分ほどで到着します。

頂上からは、別山や白山、北アルプス・加越国境・奥越の山々を見渡すことができ、登山の疲れを癒してくれることでしょう。

また、石徹白道から、一ノ峰、二ノ峰を通じて、三ノ峰へと続く縦走コースもあります。ぜひ、挑戦してみてください。



三ノ峰避難小屋



登山ガイド
●小池コース (鳩ヶ湯新道) (健脚向き、登り4時間、下り3時間)
●三ノ峰コース (三ノ峰新道) (健脚向き、登り4時間、下り3時間)

Table with hiking routes for Arashimadake (荒島岳) including routes like 勝原コース, 中出コース, 佐開コース.

Table with hiking routes for Ginkgo Peak (銀杏峰) including routes like 宝慶寺コース, 名松コース, 中島コース.

Table with hiking routes for Kiyokake (経ヶ岳) including routes like 唐谷コース, 保月山コース.

Table with hiking routes for Ryudoike (刈込池) including routes like 下流周回コース, 上流周回コース.

Table with hiking routes for Akita Mountains (赤兎山) including routes like 鳩ヶ湯コース, 小池コース.

Table with hiking routes for various peaks including 縦走コース, 赤兎山-経ヶ岳, 赤兎山-三ノ峰, 三ノ峰-南電ヶ馬場, 三ノ峰-銚子ヶ峰.

銀杏峰

標高：1,440.7m

多くの異名を持つ山

大野市の南西部にある銀杏峰は、大野市街地からもその姿を望むことができ、西隣の部子山 (標高1,464m) と肩を並べ、比較的穏やかな印象を持つ山です。

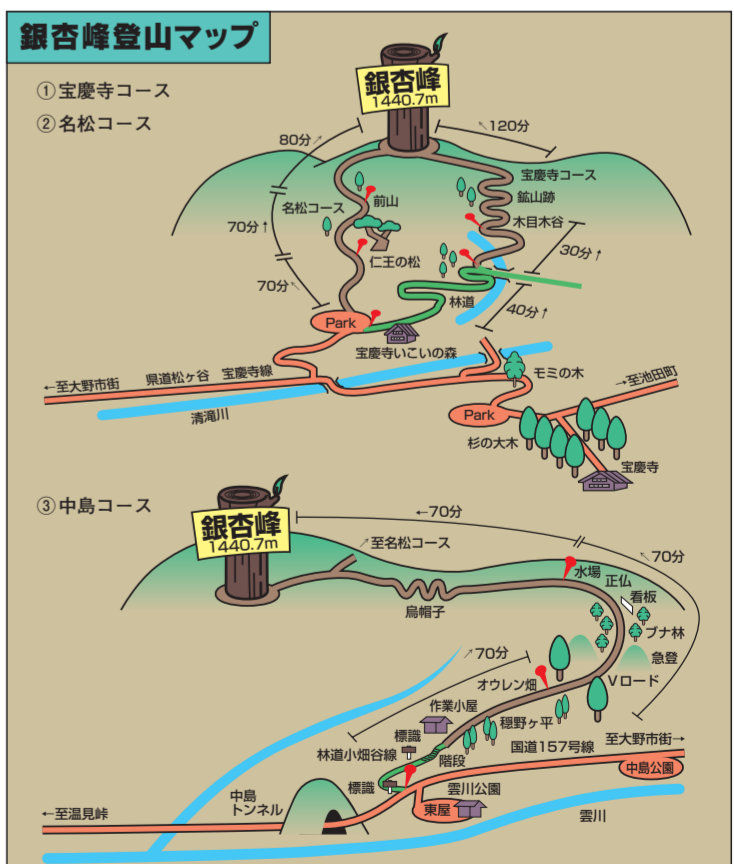
「銀杏峰」と書いて「げなんぼ」と読みますが、「ぎなんぼう」「ぎなんぼう」とも呼ばれ、「銀椀峰」とか「宜南峰」「銀南峰」と書かれることもあります。「銀」という文字が使われていますが、以前銀杏峯付近で銀が採掘されたことから由来するとも考えられています。

銀杏峯のふもとに曹洞宗の修善寺である宝慶寺があります。この寺のすぐ裏山に産座岩という大きな岩があり、そこから見た銀杏峯は格別なもので、登る前に一度宝慶寺と産座岩を訪れてみることをおすすめします。登山口手前には、キャンプ・レクリエーション

施設「宝慶寺いこいの森」がありますので、ゆっくりとくつろいでから登山されてみてはいかがでしょうか。



登山口



登山ガイド
●宝慶寺コース (一般向け、登り3時間10分、下り2時間40分)
●名松コース (一般向け、登り3時間40分、下り2時間30分)
●中島コース (一般向け、登り3時間30分、下り2時間30分)